

国会議員 様

六ヶ所村・東海村再処理工場に関する 要 望 書

1) 原発の使用済み燃料は再処理せずそのまま永久貯蔵して下さい。国民の安心・安全な生活を守るため、再処理から撤退して下さい。

- 放出廃液の法規制がなく、放射能を垂れ流しにする前提で試験操業されています。本格操業になると三陸の海の汚染は必至です。
- 1983 英国再処理工場では誤操作で高レベル廃液を海洋へ放出し、海岸が閉鎖される事故があり以降海藻は食べられなくなりました。
- 建設費が当初の 7 千億円から 2 兆 2 千億円に上がり、今後 40 年の操業で 1 9 兆円が見積もられています。未だにガラス固化技術の欠陥により操業の見通しが立っていません、全くの無駄遣いです。

2) 再処理工場に溜まっている高レベル放射性廃液の安全管理を徹底させて下さい。

- 国内再処理工場には絶えず冷却し、発生する水素を掃気しなければならない高レベル廃液が、日本原燃(株)六ヶ所再処理工場に約 240m³、日本原子力研究開発機構東海再処理施設に約 393m³ 貯蔵されています。

* 高レベル廃液に内蔵するセシウム 137 は六ヶ所で福島原発事故大気放出の約 58 倍、東海では約 94 倍です。この一部でも環境に放出されると大惨事になります。

- 高レベル廃液は冷却できなくなると自己崩壊熱により約 15 時間で沸騰し環境漏洩事故が想定されます。また発生する水素を除去できなければ爆発の危険があります。
- 事業者や国は過酷事故を想定しない対応であり、極めて不十分なものです。仮に福島第一原発の津波が押し寄せていたならば東海再処理施設で大事故が発生し、首都圏は壊滅していたことが想定されます。

3) 原子力関連審議会委員に消費者や環境市民団体代表を

※ 人々や生き物が天恵の自然に恵まれたこの国で未永く安心して暮らせるため、これ以上放射能で環境を汚染することがないようにご尽力をお願い申し上げます。

提出団体 23 団体

三陸の海を放射能から守る岩手の会 (岩手県盛岡市)

NPO 地球とともに (大阪府茨木市)

豊かな三陸の海を守る会 (岩手県宮古市)

三陸の海を守る気仙沼の会 (宮城県気仙沼市)

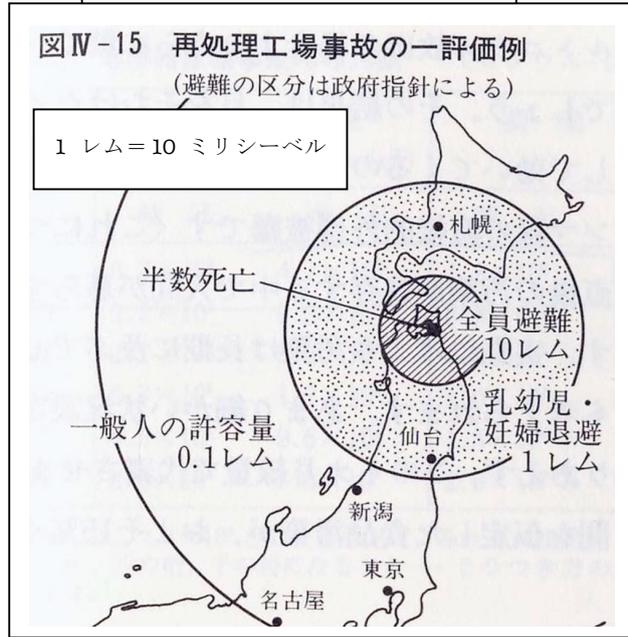
PEACE LAND(青森県八戸市)

三陸のサンマ・ワカメを愛する会 (東京都多摩市)

他 17 団体・連絡先は裏面です

再処理工場に貯蔵されている高レベル廃液の環境放出事故が起きると（資料）

六ヶ所再処理工場の場合



「核燃料サイクル施設批判」高木著七つ森書館より「高レベル廃液100m³を含むタンクが破壊されその1%が外部に放出されたとき」の評価例

フランス、ラ・アーグ再処理工場電源喪失高レベル放射性廃液事故 1980年4月15日、ラ・アーグ再処理工場の電源室で火災が発生、電源喪失状態になり、高レベル放射性廃液を冷却沸騰直前までになった 電源車が到着13時間後にやっと冷却

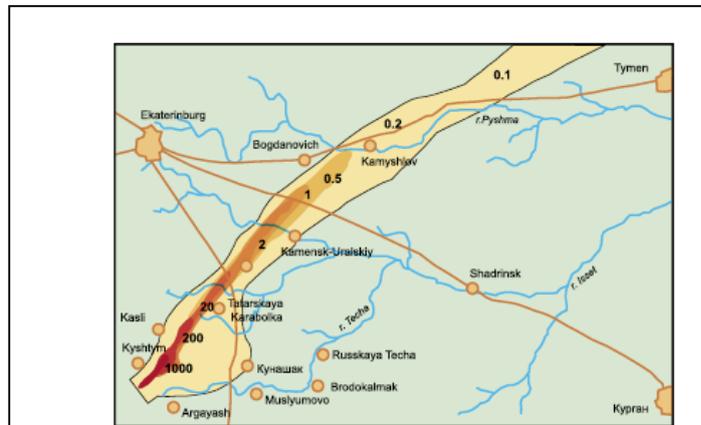
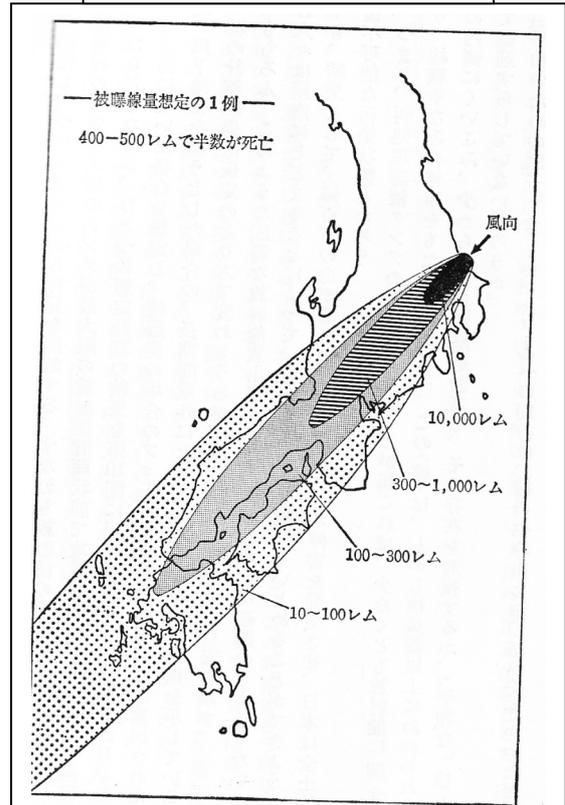


Fig. 4. Radioactive pollution as the result of the explosion on September 29, 1957 [4] (pollution dens

（事例）ウラル核惨事 1957年9月29日、南ウラルのマヤーク再処理工場（核兵器原料生産）で高レベル放射性廃液貯槽の冷却系統が故障、タンク内の温度が上昇し爆発した。ストロンチウム90を指標とする汚染地図

東海再処理施設の場合



第10図 東海再処理工場が爆撃されたら（東京→大阪の向きに秒速5メートルの風を仮定）

「核時代を生きる」高木仁三郎著 講談社現代新書より、高レベル廃液タンクが破壊した場合の評価例

核再処理工場の重大事故 国民の半数死亡も

報告波が独で西書

【ボーン十四日伊藤光】特派 邦国保安省は、再処理工場の事故が、国民の半数死亡に達する可能性があるとして、緊急事態を宣告し、再処理工場の稼働を停止し、国民の避難を指示した。この事故は、再処理工場の事故が、国民の半数死亡に達する可能性があるとして、緊急事態を宣告し、再処理工場の稼働を停止し、国民の避難を指示した。この事故は、再処理工場の事故が、国民の半数死亡に達する可能性があるとして、緊急事態を宣告し、再処理工場の稼働を停止し、国民の避難を指示した。

風下の数千人死ぬ

増補伊藤光 英でも警告

【ボーン十四日大森特派】 再処理工場の事故が、国民の半数死亡に達する可能性があるとして、緊急事態を宣告し、再処理工場の稼働を停止し、国民の避難を指示した。この事故は、再処理工場の事故が、国民の半数死亡に達する可能性があるとして、緊急事態を宣告し、再処理工場の稼働を停止し、国民の避難を指示した。

提出団体 前ページから続く
岩手有機農業研究会（岩手県）
樹楽羅くらぶ（岩手県雫石町）
放射能から子どもを守る岩手県南・宮城県北の会（岩手県一関市）
無限洞（岩手県盛岡市）
千厩『おもちゃの病院』（岩手県一関市）
ドキュメンタリー映画上映ネットワーク一関（岩手県一関市）
ネットワークみどり（青森県）
「太陽の子供達」（宮城県仙台市）
放射線被害から子どもを守る会 はむらっこ（東京都羽村市）
やまゆり生活協同組合（神奈川県海老名市）
チームココ（大阪府）
子どもたちを放射能から守る関西ネットワーク（大阪府）
SLOW Turtle（大阪府）
道民放射能測定所（北海道旭川市）
自然耕房ホタルファーム（北海道当麻町）
yaponesiafreeway（ヤポネシアフリーウェイ）(静岡県焼津市)
市民運動交流センターふくやま（福山市）

計 23団体

連絡先

三陸の海を放射能から守る岩手の会 世話人 永田文夫
〒020-0004 岩手県盛岡市
電話・fax 019-661-1002